

# 「わがまちミーティング」 アンケート調査ご意見

## ≪自治会について≫

- ▶ 自治会の役にあった場合、参加者がどうしても限られたメンバーになってくる。マンションが多く、世帯数が多いだけで、自治会に真面目に参加する方がバカバカしくなる。
- ▶ 自治会には人間関係が怖いイメージがある。様々な人が楽しく関われる環境が作られ、強要されないのであれば参加しても良い。
- ▶ 自治会費の中に神社に関する費用が含まれているのはおかしい。自動的に徴収するのではなく、納めるかどうか個々の意思を聞くべき。
- ▶ 自治会の役員は仕事が多いのでやりたくありません。組長、消防、神社など輪番で回ってくるものはいいですが、その他自治会役員は学区や市の行事に参加もあるので負担が大きいです。自治会独自の行事(夏祭り等)は皆で参加できて楽しみです。
- ▶ 活動を増やさない。増やすのであれば何かを減らすようにするべき。
- ▶ 今後も参加の予定はありません。
- ▶ 活動資金の使い方が課題。自治会館建設等で資金が不足したら値上げするという考え方は理解できない。どこの地域も節約をして自治会費を上げないように工夫している。また、マンション住民との意見や感覚の相違がある。行事はもう少しだけ工夫が必要ではないか。
- ▶ 自治会の役員に当たるといろんな調節や地域の会いたくない人にも声掛けをしないといけないのが煩わしい。今時の世帯は田舎でもない限り、近所付き合いや地域のつながりは必要としていない。自治会としていろんな活動をしてもらっても「参加しなければ」という義務感が嫌気だけを感じさせ参加しようと思わない。自治会は別になくてもいいと思う。
- ▶ 市議会議員が自治会活動の助けになるべき。
- ▶ 活動に参加する人が決まってきて、新しく入った人が参加しにくいのではないかと思う。
- ▶ 役員をしていた時、古くからの住民中心の自治会作りが中止だったので、新しく入居した者からすると説明もなく、役員の仕事をする上で困ったことが多くあった。
- ▶ 役員をやりたいがらないのは、会員の理解不足。
- ▶ 祭事にしても、旧住民とマンション住民とは自治会に対して少し考え方に違いがある。
- ▶ 協力できず申し訳ありません。自治会に力を入れて取り組んでほしいのは、高齢の方と子どもたちが関われる活動。
- ▶ 子どもが小さく、引っ越して 6 年目ですが、自治会活動にはとても興味があります。特に防災・防犯については地域ぐるみの取組が非常に重要だと思っています。また、夫名義で届いているアンケート等は妻が毎回記入しているので今後は妻宛に送付頂ける様をお願いします。
- ▶ 昔みたいに近所付き合いが少なく、コミュニケーションがとれていないから自治会に人が参加しないと思う。
- ▶ 梅田自治会は十分機能しており、もっとこうしてほしいというような思いを持ったことがありません。行政や自治会

が協力して全面に出なくても住みやすいので理想的。

- ・ 現役を退かれた方々で自治会活動をやってほしい。勤めている者にとって休日、時間は貴重である。お年寄の生きがいややりがいとして、自治会活動をやってほしい。また市の施策として力を入れてやってほしい。
- ・ 自治会活動が多すぎる。市の職員でできること、業者に頼めることもあると思う。負担を減らしてほしい。
- ・ 以前から地区に住んでおられる方の良い点を残しつつ、多様化する新しい住民たちの希望もうまく融合させていくための調整中の状況だと思う。各家族の事情もあるが、積極的に地域に関わろうとしている方もおられるので悲観してはならない。今は子どもがとても多いが、10年後20年後その時々的人员構成に応じて流動的な活動が求められてくるのだろうと思っている。
- ・ 案内のあった自治会活動には積極的に参加しているつもりです。自分にできることはさせていただきたいので、今後も参加する気持ちです。自治会に参加しない人のことは考えたことがありません。まだ役員をしたことがなく、周りから自治会の悩みも聞いたことがないため、私自身、自治会がこれで良いのかどうか、正直考えたことがありません。今回は話を聞くだけになってしまいそうなので、すみませんが不参加とさせていただきます。
- ・ 今回のようなアンケートに自治会も力を入れてほしい。色々な声を聞いた方が良いと思います。また、梅田は自治会活動に熱心な方が多いので、清掃が定期的にあって充実しているかと思います。交通安全に関しても、子供会で継続されているようで他の地域より活発さがうかがえる。防災防犯に関しては、お年寄りから子供までが一番重要だと思う。特に最近事件が多く、地域の連携が必要です。子どもがいない夫婦や単身者は地域になじみにくい。また子どもが大きくなれば夫婦だけになり、交わりが減ると思います。
- ・ 自治会の防災訓練で、たまたま夏祭りにできなかった抽選会が行われ、防犯防災面でも大切なことを学び、参加者も多くとてもよかったです。毎年開催されていることに意義があると思うので、毎年参加者がリポートできるように抽選会を実施したら良いと思います。要は、“きっかけ”として、開催者の「手腕」が求められるのです。普段なかなか出会えない方とも交流できるし、まちとしての存続にも大変有意義のあることだと思います。参加者も“他人事”ではないと自治会として参加を促せば良いと思います。自治会費も人数が増え、使用していく目的もどんどん変えていくべき。あと、最後のおにぎりはとてもおいしかったです。女性たちの手間を考えると塩おにぎりを外注しても良いし、真空パックを防災用に買って、翌年の訓練で配布しても良いと思います。また、今回のようなミーティングの機会を継続してください。アンケートだけでも効果があると思います。
- ・ 夫が自治会役員であった時、活動内容を見ましたが、あまり必要でないと思う活動が多かったように思います。自治会はなくても良いのではないかと思います。けれども、夏祭りはとても楽しませてもらいました。必要ないという意見が多かったもの(役員の仕事)からやめていくなど、自治会活動のスリム化ができないかなと思いました。
- ・ 若いお母さん方が子どもと一緒に参加できる楽しい催しがあれば自治会に興味湧くのではないかな。今の時代に合うものに変えていくべき。
- ・ 梅田町もマンションが急増し、真面目に町内行事に取り組んでみたものの、まったく参加しない世帯や単身者、シングルマザー、ファザーで物理的に参加できない人も多く、NPO や老人パワーを利用し有償で町内行事をやりくりしないと、どこの町内会も運営が厳しいと思います。
- ・ 子育て支援の活動をされているかもしれませんが、その情報が届いていないように思われます。各戸に郵送で毎月の催し等お知らせされているのか。
- ・ 何事も「やらなあかん」(義務感)という認識しかなく、それがめんどくさい、意味がないと思わせている。参加することの意味を理解するようにできれば。
- ・ 自治会にはいつも様々な活動を率先してやっていただいているので、地域の活性化につながっていると感じる一方で、地域内で密につながっているイメージがある為、外部から転入した際には、活動に参加するのに引き目を感じていました。
- ・ 地域でのコミュニケーションの取り方は大切なことだと思います。ただ、価値観やライフスタイルの多様化で難しい問題があるのも現実です。個人情報保護ということもあり、どこまで関わらせていただいて良いのかも迷うときもあ

ります。世代を越えてお互いが認め助け合えるようにというのは理想にすぎないのでしょうか。程良い距離を保ちつつというのは重要なことかもしれません。

- ・ 昔ながらなのか、役が多すぎる。働き盛りの世帯には少々きつい。できれば自治会には入りたくないというのが本音です。自治会より実生活が大切です。
- ・ 引っ越ししてまだ一年なので、親睦会や子育てを共有できる機会、ペットの会などがあるとうれしいです。
- ・ 自治会の必要性を感じません。できれば脱退したいと思っています。町内会費で自治会館設立なんていまだに納得していません。以前、子ども会で参加していましたが、閉鎖的で大変いやな思いをしました。懇親会の名のもとに、多額のお金を使って飲食するのも理解できず、二度と参加したくないと思っています。
- ・ 梅田町に在籍していますが、近年高層マンションがたくさん建ち、自治会員数がかかり増加しています。マンション1戸に対して世帯100戸位あり、自治会役員は各階で選出され、一度役をすれば数年まわってこないが、地元の町内の方は各組10戸程度で頻繁に役が回り、高齢で大変だと思う。今後高齢だからと役を免れたい方も増加するため、役員の選出方法や行事の内容も検討した方が良いでしょう。
- ・ 自治会活動の中で、なるべくバリアフリーの配慮をお願いできればと思います。梅田会館は2階が会場になることが多くあるので、車イスは容易に参加できないのでよろしくお願いします。
- ・ 現在、自治会役員をやっており自治会活動にも参加していますが、梅田町はマンションが多く、ご近所さんの顔が分からないというのが課題だと思います。個人情報保護にも配慮しながら、どうやってご近所のネットワークを形成していくか、情報の発信をしていくか、難しい問題だと思います。
- ・ 70代以上の意見が中心で、若い人の意見はなかなか聞いてもらえない。70代以上の人の意見に反対することができない。
- ・ 自治会に参加しないのではなく、自治会の役員になりたくない人が多い。
- ・ マンションが増えたことによる近所同士の付き合いが薄くなってきていると思う。

## 《仕事や子育てとの両立について》

- ・ 自治会の仕事は、普通のサラリーマンが自分の仕事をしながらでは大変。仕事内容も不明瞭なため、余計に大変に感じてしまう。
- ・ 土日仕事もあり、基本的に休日がなく参加が困難。もし休みと日程が合ったとしても、正直なところ身体を休めたいです。
- ・ 忙しい世代には活動が多すぎて負担になる。平日仕事、休日自治会では体調を崩します。でも大切なことわかりますので難しいです。
- ・ 働く世代が多い地区では、自治会活動が元気で経験豊富な高齢者の方の積極的な参加をしていただければいい。
- ・ 自治会長等が参加する活動(会合等)が平日にあるため、会社員が自治会役員をするのは難しい。
- ・ 自治会役員になってしまうと、仕事ができなくなるほど手間を取られるのではないかと。
- ・ 共働きが多いため、日中はおられない家族が多い。昔みたいに2世帯が少なく、自治会の役員や引継ぎが難しく、世帯が増え新しく役員をする人の不安が大きい。
- ・ 小さい子どもがいる場合、参加しにくい。託児サービスがあれば気軽に参加できる。

- ・ 子育て中の主婦には自治会への参加が厳しいです。もう少し自分自身の年齢、子どもの年齢が上がれば考える余裕もできると思います。

### 《まちへの要望》

- ・ 千代には子どもの遊ぶ運動施設がないので建設の検討をお願いします。
- ・ 子どもの通学路の踏切に警察の方の監視をお願いしたい。また、土日出勤の会社員等には自治会に参加したくても無理な面があります。
- ・ 小学生の子どもが二人います。子供会の人数が少なく、役員が大変です。他の子ども会と一緒にしようという案はあるようですが、自治体が問題で一緒になれないと聞いています。問題を解決し、人数不足を解決してほしいです。
- ・ 駅前の商店街やセルバ 1、2F の空店舗の整備が必要。
- ・ チカ守山等駅前周辺を活性化してほしい。その為には駐車場が必要と思われる。
- ・ チカ守の活用を検討してください(イベントの集約やコミュニティ FM の開局など)。
- ・ 千代町の新興住宅に住んでいますが、子どもが道路でボール遊びをするのを止めてほしい。親にも学校や公園で遊ぶよう地域で指導してほしい。問題が起こってから騒いでも何の解決にもならない。
- ・ 駅前がさびしい。飲食店や商業が少ない。もっと地域を活性化して、にぎわいのあるまちにしてほしい。
- ・ 守山駅の東側地域にも開発に力を入れてほしいです。子育てのしやすい地域づくりを希望します。
- ・ 近くの公園はサッカーや野球が禁止でおもいきり遊べない。どうにかならないでしょうか。

### 《わがまちミーティング開催連絡について》

- ・ 不定休のため、休日は一か月前に事前に決まりますので、今回のように一方的に送付されましても都合がつかせませんでした。
- ・ 仕事のシフトが決定する前にお知らせをいただければお休みを申請できるが、同月お知らせの同月開催では仕事が入り、参加が難しいです。
- ・ 日程については先約があったので参加できない。なるべく早く連絡をお願いしたい。
- ・ 一か月前にシフトが決まります。2月の予定を2月にお知らせされても参加できません。

### 《事務局に対して》

- ・ 人と会話をするのが好きなので、次回はぜひ参加したい
- ・ 少し興味があり参加したいのですが、その日は都合が悪い。違う機会があればぜひ参加したい。
- ・ このような活動をされることは応援します。梅田町は旧地域とマンションの共存が自治会の課題だと考えます。
- ・ 今回は良い機会でしたが、先約があるため欠席。次回機会があれば出席したい
- ・ 今回は自分自身と日程の都合があいませんでしたが、土曜日の午前中で開催日時は良いと思います。
- ・ 何を、いつ、どこでされているのかよくわからない。もう少し情報を。

- ・ ネットを使って参加者ができれば、参加者は増えると思います。
- ・ 守山に長くお住い方を対象にされた方が良いと思います。引っ越してきて一年未満のため、地域課題が何かわかりません。
- ・ 地域課題としてマンションが多く、人との交流が少ない生活の中で気軽に参加できるものは何か？をミーティングで内容を具体的にまとめる。ほたるまつり、防災訓練は参加するものの、つながりのある交流が持ちにくいのでコミュニケーションが活発になれるようにするなど。
- ・ インフルエンザが流行している時の開催はやめてほしい。

## 《その他》

- ・ サロン等のボランティアがない。若い方の応援がほしい。ボランティアが高齢化してきている。
- ・ 梅田自治会へ来たのは自治会が活発でいいなと思ったというの也有ります。広報紙や守山祭でその様子が伝わってくる。
- ・ 駅前周辺に高層マンションばかりできて、緑の少ない味気のない風景になっていくのが残念です。
- ・ 外国人の為、日本語の議論は難しいので御免下さい。
- ・ このミーティングに参加すると次に〇〇をしなければならないという仕事が回ってきそう(役が当たりそう)。